

れなりの評価が与えられたことを示す材料と考える。

#### その他

1. 選考は、奨励金受領者選定規定（日本気象学会細則）に従って、理事長の委嘱する5名の推薦委員によって行われ、理事長に報告される。
2. 1997年度の奨励金贈呈は、札幌で開催される秋季大会で行う。
3. 過去の受領者  
(70)長野 美文, 久保田 効, (71)山川 弘, 竹内 丑雄, (72)杉山 清春, 竹内 新, 地迫良一, 深津 林, 清水 喜允, (73)加藤 一靖, 小岩 清水, 村松 照男, (74)矢野 兼三, 内山 文夫, 櫃間 道夫, (75)岸田 和博, 鈴木和史, (76)山田 幹夫, 力武 恒雄, 松村 三佐男, (77)小形 明, 宮川 和夫, 永沢 義嗣, 佐々木 芳春, (78)島村 泰正, 伊豆味 正吉, 春日 信, 浦野 弘, (79)木村 悠, 坂上 公

平, 小柴 厚, (80)山中 博, 若原 勝二, 中井 公太, 横山 博, (81)細野 正俊, 西本 洋相, (82)西田 耕造, 山内 博行, 原嶋 宏昌, (83)田頭 正広, 渡部 浩章, 鈴木 欣也, 丹英二, 長島 真, (84)平 隆介, 加藤 敏彦, 柴山 元彦, (85)中田 隆一, 水野 量, 名越利幸, (86)大奈 健, 江上 公, 半田 孝, 瀧島 幸市, (87)入田 央, 三品 博, 榊原 保志, (88)大野木 和敏, 銘苅 真正, 金城 勝重, 橋本 雅巳, (89)松本 崇司, 松田 耕治, 塩澤 定道, 有賀 公平, 西銘 宜正, (90)横田 寛伸, 松村 哲, (91)楨野 泰夫, 浅野 浅春, 岡田 哲也, 居島 修, (92)中田 裕一, 川野 浩, 今 勝義, (93)木俣 昌久, 吉田 洋一, 下畑 五夫, 植田 隆, 古川 善朗, (94)前田 宏, 石原 昭史, 裏川 一雄, (95)小澤英司, 河合 宏一, 中吉 一行, 西岡 佐喜子, (96)四宮茂晴, 大鹿清司

## 日本気象学会1996年度秋季大会の報告

日本気象学会1996年度秋季大会は、名古屋国際会議場を会場として1996年11月6日(水)～8日(金)に行われた。参加者数は663名であった。

2日目午後には、名古屋国際会議場レセプションホールにおいて、松野理事長の挨拶に続き、山本・正野論文賞が謝尚平氏に、堀内基金奨励賞が山中康裕氏と田平誠氏に授与され、また日本気象学会奨励金が四宮茂晴氏と大鹿清司氏に贈呈された。その後、山本・正野論文賞と堀内基金奨励賞の受賞記念講演が行われた。引き続き、大会シンポジウム「航空機で観る大気—航空機で何がわかるか—」が行われた。

一般講演の発表申込件数は305件(ただし、キャンセルが数件あった)で、最近3年間はほぼ同程度の数となっている。その内訳は第1種講演が240件、第2種講

演が30件、ポスターが35件であった。第2種講演として申し込まれた講演のうち、予稿が第2種の要件を満たさない等の理由でプログラム編成時に第1種に変更したものが8件(前回は6件)あった。最近の傾向としてポスター発表の件数が30件を越えるようになっており、過去2回と同様にポスター・セッションを2回に分け、第1日夕刻と第3日午前に行った。

会期中およびその前日と翌日には、個別のテーマによる研究会が3件開かれた。

最後に、今大会事務局として大会準備・運営にご尽力頂いた名古屋地方気象台、名古屋大学をはじめとする中部支部の皆様は深く感謝の意を表します。

1996年11月 講演企画委員会